［広報］
さめがわ
10 October 2015
第738号
平成27年10月1日発行
（毎月1日発行）
Public Relations SAMEGAWA



笑ってシワを増やす

敬老会終了後に行われたアトラクションでは、お年寄りたちの笑い声が絶えなかった

敬老特集

シルバー高齢者の底力



前田村選挙管理委員長から当選証書を受ける大樂村長

大樂村政4期目がスタート

鮫川村長選挙－大樂勝弘氏が無投票で再選

任期満了に伴う鮫川村長選挙が8月18日告示されました。現職の大樂勝弘氏以外に立候補の届け出はなく、4年前と同様、無投票で再選が決定。8月24日に当選証書付与式が行われ、前田榮村選挙管理委員長から証書が手渡されました。続いて、あいさつに立った前田村選挙管理委員長は「これまでの12年間の経験を生かし、4期目もリーダーシップを十分に発揮してほしい。行政・住民・議会とつながりをもって村政運営に取り組んでほしい」と述べました。

4期目初登庁となった8月31日には、多くの村民や村職員が迎えました。その後、役場正庁で就任式が行われ、全職員に向けて訓示。大樂村長は「今まで以上に子どもたちに誇れる鮫川村にし、それを次世代に引き継げるよう取り組みたい。目標達成のためには、支え合い、助け合いが欠かせない。村民と村振興のため、職員の皆さんにも村民の負託に応えられるよう、今後も協力してもらいたい」と述べ、大樂村政4期目がスタートしました。





右_職員から花束を手渡される大樂村長／**左**_就任式で4期目にかける思いが述べられた

人　事

副村長に白坂利幸氏を選任（再任）



9月に開かれた村議会定例会で人事案件が提案され、副村長に白坂利幸氏が選任(再任) されました。任期は27年11月1日から31年10月31日までの4年間です。

高齢者（シルバー）の底力

敬老特集

多くの人が長生きするようになり、
元気なお年寄りが増えました。
一方で、核家族化が進み、
サラリーマン家庭が増えた今、
日中、家を、地域を守っているのはお年寄りたち。
お年寄りの活躍の場が広がっています。
じいちゃん、ばあちゃんはやっぱりすごい。



白熱した試合を繰り広げたゲートボール大会



❶

平成27年度敬老会

人生の大先輩に感謝

盛大に行われた村敬老会
会場には生き生きとした表情のお年寄りたち
75歳以上782人の健康長寿を祝った

長寿を祝う「平成27年度敬老会」は9月12日、村農業者トレーニングセンターで行われました。今年は満75歳以上の７８２人（男性３０６人、女性４７６人）を招待し、約４５０人が出席。村の最高齢は１９１５（大正４）年生まれの宗田ユキさん＝赤坂東野字官代＝と１９１６（大正５）年生まれの鈴木ミサオさん＝西山字馬場＝の２人で、99歳。

敬老会には、村議会などの関係機関・団体から約50人がお祝いに駆けつけました。

あいさつに立った大樂勝弘村長は「厳しい時代の中、村の振興、発展のために尽力されてきたことに深い敬意と感謝を申し上げます。豊かな経験と英知に満ちた笑顔を拝見しながら、これまでの人生のご苦労などを拝聴しますと、心からの感謝の念を抱くとともに、本村の発展のためにより一層のまい進を誓わずにはいられません。これからも皆さんの経験と知識を村づくりに貸していただきますようお願いいたします」と述べました。

続いて、大樂村長から米寿と80歳を迎える代表者に記念品が、福島民報社佐々木章仁広報局営業部長と大樂村長から金婚を迎えた夫





❶今年度で100歳を迎える宗田ユキさん(写真左から2番目)と鈴木ミサオさん(写真左から3番目)に内閣総理大臣からの祝状が手渡された／❷75歳以上の対象者782人のうち約450人が出席した敬老会。会場の村農業者トレーニングセンターは、元気なお年寄りやお祝いに駆け付けた関係者らでにぎわった／❸趣向を凝らしたアトラクションで楽しいひとときを過ごしたお年寄りたち／❹アトラクションの最後を飾った「八朔豊年踊り」。太鼓と笛の音色に合わせてお年寄りや関係者が一緒に踊りを楽しんだ／❺軽快な踊りで会場を盛り上げた赤坂中野地区の元気会／❻のびやかな声で聴く人を魅了した渡瀬民謡会







婦の代表者に表彰状などが手渡されました。また、今年度で１００歳を迎える宗田ユキさんと鈴木ミサオさんの２人には内閣総理大臣からの祝状伝達も行われ、星一彌村議会議長、立原龍一県議会議員、玄葉光一郎衆議院議員から祝辞がありました。

子どもたちによる作文朗読に移り、鮫川中３年の我妻大夢君、青生野小４年の森田遥麗さん、鮫川小６年の武藤圭汰君の３人がそれぞれ作文を朗読し、お年寄りへの感謝の気持ちなどを伝えました。堂々と発表する姿や心のこもった内容に、ハンカチで涙を拭うお年寄りの姿も見られました。

最後に被招待者を代表して、下重正佳さん＝渡瀬字関口＝が謝辞を述べて式を終了しました。

敬老会終了後は、アトラクションが行われ、各行政区の関係団体とふる里文化芸能クラブ所属団体の10団体が、踊り、歌や寸劇などを次々と披露し、出席したお年寄りは心ゆくまで楽しみました。最後に披露された富田地区「ふれあい教室」による「八朔豊年踊り」では、他の参加団体はもちろん、出席したお年寄りも輪になって踊り、会場が一体となって盛り上がりました。

家族、地域にとって大切な人——

敬老会で発表された
子どもたちからの感謝の気持ち。
その素直な言葉に
目を潤ませる人も多かった。
家族、地域にとって
お年寄りはかけがえのない存在。

※原文のまま掲載

大好きなおじいちゃん、おばあちゃん いつまでも長生きしてね

わたしの周りには、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんがたくさんいます。みんな、とてもやさしくて、わたしはいつも、ほかほかした気持ちでいっぱいです。

まず、鮫川のおばあちゃんです。おばあちゃんのことを、わたしは「おかあさん」とよんでいます。おかあさんのことは「ママ」とよんでいるので、聞いている人は分からなくなってしまうかもしれません。

「おかあさん」の部屋には、カラオケがあって、わたしと妹は、その部屋でいつも楽しく歌っています。「おかあさん」は、いい点数が出ると、いっしょによろこんでくれます。「おかあさん」も歌がとても上手です。

「おかあさん」は、わたしたちにマフラーとぼうしをあんでくれました。「おかあさん」のあたたかい気持ちがつたわってきて、寒い冬でも心と体がほかほかになります。「おかあさん」が「大事にしてね」とあんでくれたぼうしとマフラーは、わたしのたからものです。

つぎに、鮫川のおじいちゃんです。おじいちゃんのことを、わたしは「じぃじ」とよんでいます。「じぃじ」は雨の日、わたしと妹を軽トラに乗せて学校まで送ってくれます。「じぃじ」とはあまり話をしないけど、「じぃじ」はわたしたちが雨にぬれないようにと考えてくれているんだなと思います。わたしは、そんなやさしい「じぃじ」に心の中でありがとうといいたいです。

「おかあさん」と「じぃじ」は、田んぼや畑でいろいろなものを育てるのがとくいです。「おかあさん」は、畑でピーマンやトマト、ナス、スイカなどを育てています。この前、とれたてのスイカや買ってきたバナナでジュースを作ってくれました。あまくてとてもおいしかったです。「じぃじ」は、田んぼでお米を作っています。牛のせわもしています。この前2頭の子牛がうまれました。名前は「あおい」と「あかね」です。わたしの妹と弟の名前と同じなので、なんだかちょっと変な感じだけど、おもしろいです。

「おかあさん」と「じぃじ」は、口げんかをすることもあるけど、いつもはなかよしです。二人のにこにこした顔を見ていると、わたしまでにこにこ顔になってしまいます。

わたしは、川崎にひいばあちゃんがいて、毎年温泉におとまりに行きます。おととしは、新幹線に乗って行きました。いつもは高速バスで行くので、わたしは、新幹線を見て、とてもびっくりしました。

その温泉には、ろ天ぶろという外の温泉があって、とても気持ちよかったです。ひいばあちゃんといっしょに入ると、心もあたたまってきて、「いつまでものんびりと入っていたいなあ」という気分になります。

今年は、ひいばあちゃんに新しいくつを買ってもらいました。二学期は、このくつをはいて、毎日楽しく学校へ通うつもりです。

わたしの大好きなおじいちゃん、おばあちゃん、いつもやさしくしてくれてありがとうございます。いつも、「おはよう」と声をかけてくれてありがとうございます。わたしは、おじいちゃん、おばあちゃんからたくさんのやさしさを分けてもらいました。今度はそのやさしさを友達やほかのみんなにも分けてあげたいです。おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも、いつまでも、元気で長生きしてください。そして、これからもわたしたちのことを見守っていてくださいね。



青生野小4年
森田遥麗さん

大先輩への感謝

僕は、祖父と祖母と一緒に暮らしています。小さい時に、両親が共働きで家にいない時など、一緒に遊んでもらったり身の回りの世話をしてもらったりと、祖父母には大変お世話になりました。また、今でも部活動の送り迎えなどをしてもらっています。僕の生活の中で、祖父母が居ない生活は考えられません。祖父母は、僕にとって大きな存在なのです。しかし、そんな祖父母も、最近は足腰が弱くなって、一つ一つの仕事をこなすのが大変になっています。

考えてみれば、今、僕たちは、毎日何の心配や不安もなく、幸せに暮らしています。それは、祖父や祖母のようなお年寄りの方々が一生懸命今の日本をつくってくださったからだと思います。この鮫川村にも同じことが言えます。鮫川村には豊かな緑に囲まれた美しい自然があります。空や水もとてもきれいです。僕たちが他に誇れる豊かなこの自然を、今まで大切に守ってこられたのは、僕たちの大先輩であるお年寄りの皆さんです。毎年、道路わきの草が伸びてきたら、きれいさっぱりと刈り取ってくださったり、山の木々を整備してくださったりと、この鮫川村のために一生懸命働いてくださいました。鮫川村の美しい自然や澄んだ空気が守られているのは、地域のお年寄りの皆さんのおかげだと思います。



鮫川中3年
我妻大夢君

また、朝の登校の時に、交差点の所で安全に登校できるのも、お年寄りの皆さんの優しい心遣いのおかげです。朝早くから交差点に立っているのは、とても大変なことです。雨の日もあれば雪の日もあります。また、風の強い日もあります。そんな時にも、子どもたちの安全のために立っていてくださるお年寄りの方に感謝したいです。

このように、僕たちは、たくさんのお年寄りの方々に守られ、助けられながら生活しています。これから僕たちは、この鮫川村が更に良くなっていくように、お年寄りの方々を見習っていきたいと思います。皆さんが築いてこられたこの鮫川村の良いところを、僕たちが守っていきたいと思います。

いつも僕たちの周りにいてくださって、時には厳しく、時には優しく見守っていただき本当にありがとうございます。いつか、必ず皆さんに恩返しをしたいです。そのためには、僕が大人になった時に、皆さんのような素晴らしい大人になろうと思います。お年寄りの皆さん、お体に気をつけて、これからも僕たちを見守っていてください。

ぼくのじいちゃん、ばあちゃん



鮫川小6年
武藤圭汰君

ぼくのじいちゃん、ばあちゃんは、家族にとって、とても大事な人です。

じいちゃんは、何事にも一生けん命で、働き者です。毎朝早起きをして家の仕事や遠いところに行って仕事をしてきます。午前中の仕事が終わり、お昼にビールを飲む時の笑顔は、とても最高です。

ぼくが野球に行く時は、「ホームランを打ってこいよ。がんばれよ」と、いつも応援してくれています。試合に勝ったことを報告すると、「やっぱり強いんだな」と言ってくれるので、嬉しくなり、「また、がんばろう」とぼくのやる気を引き出してくれます。

また、いつも、「けいた、さぎり荘に行くか」とさそってくれます。でも、野球の時は行けなくて断ると、じいちゃんは少し悲しげな表情でさぎり荘に行きます。だから、野球の時以外は、できるだけ一緒に行ってあげたいと思います。

ばあちゃんは、動物にも人にも優しいところがたくさんあります。いつも牛の世話に一生けん命で、早起きをしてえさや水をやっています。子牛が生まれた時は、とても喜び、みんなばあちゃんが名前をつけています。でも、おせりに連れていく時は、元気がありません。

「おせりに出した牛の分まで他の牛を大事に育てて行こう」と、言った時には、ぼくは、「ばあちゃんって本当に優しいなぁ」と思いました。他にも、お母さんが忙しい時に野球の送げいをしてくれたり、おいしいご飯を作ってくれたりします。栄養たっぷりでお母さんに負けないぐらいおいしくて、たくさんおかわりをしてしまいます。

二人ともぼくたち家族にとって、とても大きな存在であり、自慢のじいちゃん、ばあちゃんです。普段、何気なくやっていることでも、二人がいないとできないこともたくさんあり、あらためてじいちゃん、ばあちゃんのありがたさを実感しました。心から感謝しています。ありがとう。

ぼくももうすぐ中学生。これからは、ぼくがじいちゃん、ばあちゃんに恩返しをしていきます。何事にも一生けん命なじいちゃん、どんな時も笑顔で話をし、誰にでも優しいばあちゃんが大好きです。これからもぼくたちをよろしくお願いします。そして、体に気をつけていつまでも長生きして下さい。

高齢者（シルバー）の力は地域資源

鮫川村を支える「縁の下の力持ち」
村はお年寄りの力を村づくりに生かしてきました
地域で活躍するその表情は輝いています

「まめで達者な村づくり」事業の一環として行っている、大豆とじゅうねんの栽培。また、事業の拠点施設として整備された「手・まめ・館」に並ぶ農産物や工芸品。その担い手は主にお年寄りです。長年の経験と技術を生かし、手間を惜しまない「てまめ」な仕事ぶりは好評で、都市部で行われる物販では、新鮮な農産物が午前中でほぼ完売してしまうほどです。

また、鮫川村の美しい里山景観



高坂智枝子さん

「手・まめ・館」生産者
赤坂西野字上　75歳

作った物を喜んでもらえるうれしさ

「手・まめ・館」ができた1年後の2006年から出荷を始めました。もともと農家で、自家消費用の野菜を作っていました。そんなとき、当時の館長に「何でも作ってるんだから出荷したらどうか」と声をかけられたことがきっかけです。今はオクラやピーマンなどの野菜のほか、お供え物の花や梅干しなどを出荷しています。

その他、じゅうねんとからしを商工会に納めています。

「手・まめ・館」では、出荷した物に生産者の名前が貼られるので、神経を使います。農薬をなるべく使わないようにして、納得できた物を出荷しています。「これくらいはいいだろう」という妥協はしません。

毎年、いわき市や東京都の人から直接梅干しの注文を受けます。作った物を喜んでもらえることはうれしいです。作って良かったと思え、活力になります。

昔は何不自由なく体を動かせていましたが、最近では少しこわいと感じます。それでも、長年、農作業をしてきたので、それが体に染み付いています。私にとっては、農作業をして体を動かしていることが健康の源です。これからも体が続く限り「手・まめ・館」に出荷していきたいです。

を守る上で欠かせないのがシルバー人材センターの活躍です。主に村内の国県、村道沿いなどの草刈り、支障木伐採や施設の清掃などを行っています。仕事の速さや美しい仕上がりはもちろんですが、その忍耐力は現役世代にまねできるものではありません。例えば、真夏の炎天下、急な斜面もお構いなしに黙々と草を刈る姿は、見る人を感嘆させます。

この他にも、村食生活改善推進員、健康運動サポーター、傾聴ボランティアなど、その中心を担っているのは、「高齢者」と言われる人たちがほとんどです。高齢者の力なしでは、現在の鮫川村は成り立たないと言っても過言ではありません。暮らしの中で継承され、身に付けてきた知識や技術は、財産であり、村づくりの貴重な資源になっています。言い換えれば、地域資源です。

人とのかかわりの中で、自らの力を発揮している人たちの目は、子どものように輝いています。働く喜び、趣味や娯楽を楽しむ喜び、文化やスポーツに親しむ喜び、家族や地域に必要とされながら暮らす喜びなど、生きがいや喜びを見つけて生きることは長寿社会を充実させることにもつながります。



下重正佳さん

シルバー人材センター
渡瀬字関口　76歳

仕事の責任感が生きがいにつながる

学校卒業後、製材工場で6年間、その後、営林署（現在は「森林管理署」）で39年間勤めました。定年退職から現在まで、営林署の仕事を手伝っています。そんな中、2007年にシルバー人材センターに加入しました。チェーンソーの資格を取っていたことがきっかけで、声をかけられました。それ以降、仕事で培った経験を生かし、チェーンソーを使う作業のときは必ずと言っていいほど任されています。支障木の伐採のほか、道路沿いや依頼を受けた私有地の草刈りを行っています。

作業はチェーンソーや草刈り機を使うので、「安全第一」を心掛けています。作業前のミーティングで安全確認をして、一人一人が気を引き締めて作業をしています。

家族や仲間に支えられながら仕事ができることに喜びを感じています。仕事には責任が伴います。その責任感が生きがいにつながり、人生に張りを与えてくれます。例えば、少し膝が痛かったとしても仕事があると思えば頑張れます。年を重ねれば多少なりとも不調を抱えている人は少なくないでしょう。それでも医者に通いながら、薬を飲みながら、みんな頑張っています。鮫川の年寄りは、元気で、よく働きます。

【中学生の職場体験学習】

未来に向かって

9月8日、9日の2日間、鮫川中学校2年生33人が、村内9カ所で職場体験学習を行いました。仕事について理解したり、あいさつや礼儀などを身につけたりすることが目的です。生徒たちは、実際に仕事を体験したり働く人と接することで、仕事の大変さや楽しさなどを学びました。



このページは
私たちが作りました



1



3



2

1_お弁当にふたをしています。盛り付けもやりました(早女川食堂)／**2**_患者さんの目線で優しく対応しました(鮫川村国保診療所)／**3**_マネキンを使ってパーマやカットの練習をしました(まどか美容室)


5


4

4_お客さまに笑顔で丁寧に対応しました(村民の店すまいる) ／**5**_運動会の練習で、お父さん、お母さん役になって園児をリードしました(さめがわこどもセンター) ／**6**_タイヤをはずすなどをして車の構造について学びました(宗田自動車整備工場) ／**7**_よくできている子に大きな花マルをつけてあげました(鮫川小学校) ／**8**_きな粉の袋詰めをしました。一つずつ丁寧にシールを貼っていきました(手・まめ・館) ／**9**_筋力づくり教室を手伝いました。お年寄りの人たちとグラウンドゴルフをしました(役場住民福祉課)


8


9


6


7

編・集・後・記



石井里奈さん

今回、役場に職場体験に行き、実際にカメラで写真を撮ってみてすごく楽しかったです。角度を変えるなど、いろいろやってみました。いろいろ撮り、だんだんとカメラに慣れていきました。こどもセンターやまどか美容室などいろいろな所に行き、写真の他にインタビューもしました。

役場で職場体験をさせていただいて、広報紙づくりをしました。写真を撮るところから、記事をまとめるところまでをやりました。写真を撮るときはなかなかピントが合わなくてとても難しかったです。広報紙づくりという貴重な体験をすることができました。ありがとうございました。



藤田琉那さん



マイナちゃん

マイナンバー制度

社会保障・税番号制度

27年10月から通知カードが送付されます

マイナンバー制度とは

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）は、国民一人一人に12桁の個人番号（マイナンバー）を割り振り、複数の行政機関で管理している個人の情報を、同一人の情報であるという確認をするための仕組みです。

マイナンバー制度のメリット

住民の利便性の向上

年金や福祉などの申請で必要だった住民票や所得証明書などを提出する必要がなくなり、手続きが簡素化されます。

行政事務の効率化

個別に管理していた個人情報を照会・入力などにかかる時間と経費を減らすことができます。複数の業務の間での連携ができ、作業がスムーズになります。

公平・公正な社会

所得や他の行政サービスの受給状況を正確に把握しやすくなり、適正・公平な課税、不正受給の防止に役立ちます。

マイナンバーの利用範囲

28年1月から、国の行政機関や地方公共団体などで、社会保障、税務、災害対策の分野で、マイナンバーが利用されます。

社会保障

- 年金の資格取得や確認、給付
- 雇用保険の資格取得や確認、給付
- ハローワークの事務
- 医療保険の給付の請求

など

税関係

- 税務署に提出する確定申告書、届出書、法定調書などに記載
- 都道府県、市町村に提出する給与支給報告書などに記載

など

災害対策

- 防災、災害対策に関する事務
- 被災者生活再建支援金の支給
- 被災者台帳の作成事務

など

10月から「通知カード」を送付

10月5日以降、マイナンバーが記載された「通知カード」が住民票の所在地に簡易書留で送付されます。

※初回交付手数料は無料ですが、紛失・破損などによる再交付手数料は５００円かかります。

通知カード



※住所、氏名、生年月日、性別、マイナンバーが記載され、マイナンバーを提示する際に必要になりますので、大切に保管してください。

28年1月から「個人番号カード」を交付

個人番号カードは、身分証明や各種行政サービスで利用できます。顔写真付きのＩＣカードで、氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバーが記載されています。

個人番号カードの取得を希望する人は、通知カードが送付されたときに同封している「個人番号カード交付申請書」に顔写

真を貼った上、返信用封筒で郵送してください。交付は28年1月からです。原則として、本人が村役場へ出向き、本人確認を行った上で交付します。

※初回交付手数料は無料で、通知カードと引き換えに取得できます。紛失・破損などによる再交付手数料は８００円（電子証明書分で別途２００円）です。

※ＩＣチップに搭載された電子証明書を利用して、ｅ-Ｔａｘ（国税電子申告・納税システム）による確定申告に利用できます。

※有効期限は▼20歳以上の人…発行日から10回目の誕生日まで▼20歳未満の人…発行日から5回目までの誕生日までです。

個人番号カード



住基カードの交付が終了

個人番号カードが交付される28年1月から、住民基本台帳カードの発行は停止します。27年12月以前に発行された住基カードは、有効期限までは利用できます。住基カードを持っている人が個人番号カードを取得する場合は、住基カードを返却する必要があります。

法人に法人番号を通知

10月以降、1法人に1つずつ法人番号（13桁）を指定し、「登記上の本店所在地」に通知書を郵送します。法人の支店・事業所や個人事業者は対象ではありません。

国税庁法人番号公表サイトで名称・所在地・法人番号の基本3情報が公表されます。

また、28年1月以降、税や社会保障関係の手続きで、従業員などのマイナンバーを記載する必要があります。マイナンバーを含む個人情報の安全な取り扱いを改めて確認する必要があります。

■マイナンバーに関する問い合わせ

マイナンバーコールセンター

☎ **0570-20-0178**

受付時間　9時30分～17時30分（土日・祝日、年末年始を除く）

■通知カード・個人番号カードに関する問い合わせ

個人番号カードコールセンター

☎ **0570-783-578**

受付時間　平日…8時30分～22時（28年4月1日以降は、8時30分～17時30分）／土日・祝日（年末年始を除く）…9時30分～17時30分（28年3月31日まで）

※ナビダイヤルは通話料がかかります。

■ホームページ

http://www.cas.g.jp/jp/seisaku/bangouseido/index.html

これからの流れ

27年10月～

「通知カード」の送付

住民票の住所にマイナンバーが記載された「通知カード」が簡易書留で送付されます。

28年1月～

マイナンバー利用開始

社会保障、税務、災害対策などの手続きでマイナンバーの利用が開始されます。個人番号カードの交付も始まります。

29年1月～

個人ごとのポータルサイト運用開始

「マイナポータル」で、社会保障や税などの個人情報のやりとりの記録を確認できます。

29年7月～

地方公共団体などを含めた情報連携を開始

情報連携により事務が確実・スムーズになり、手続きの負担が軽減されます。

子宮頸がん・骨粗鬆症検診

子宮頸がんは、初期には症状がほとんどなく、自覚症状が表れるころには病状が進行していることが少なくありません。20代や30代の若い世代で子宮頸がんが増えているため、20歳を過ぎたら検診を受けましょう。

場所　村保健センター

対象者　▼子宮頸がん検診…20歳～79歳▼骨粗鬆症検診…30歳～79歳　※3月の検診希望調査で申し込んだ人にカルテを配布します。申し込まなかった人でも受診できますので、連絡してください。

料金　500円（無料クーポン券対象者と75歳以上は無料）

問村保健センター☎㉙1231

子宮頸がんおよび骨粗鬆症検診

実施日	受付時間	対象地区
10月23日㊎	8時30分～9時30分	赤坂西野区 西山区 赤坂中野区
11月5日㊍	13時～14時	赤坂東野石井草区 富田区 渡瀬区 青生野区

※対象地区で都合の悪い人は、都合の良い日に受診してください。

国民年金保険料「5年の後納制度」

「5年の後納制度」は、過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納めることで、将来受け取る年金額を増やすことができる制度です。27年10月1日から3年間に限り特例として開始されます。

後納制度を利用するためには申し込みが必要です。詳しくは国民年金保険料専用ダイヤルまたは白河年金事務所へ問い合わせてください。

※老齢基礎年金を受給している人などは、利用できません。

問国民年金保険料専用ダイヤル☎0570-011-050／白河年金事務所☎0248㉗4161

農産物などの放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物などの放射性セシウム測定結果を公表します。結果は参考値で目安です。

村は引き続き放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、利用してください。

【注釈】
①放射性セシウムは134と137の合算値です。
②検出限界値未満を「不検出」と表示しています。
③空欄は測定実績がありませんでした。
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

問村農林課☎㊾3114

8月17日～9月15日検査　［ベクレル/kg］

検査試料	赤坂西野	西　山	赤坂中野	東　石	富　田	渡　瀬	青生野
イノシシ肉				15～29		43～91	9～52
カボチャ	不検出			不検出～10		不検出	
クリ	不検出			不検出	不検出		
枝豆	不検出～8	不検出					
キャベツ				不検出	不検出		
菌床シイタケ		不検出	不検出				
サツマイモ		不検出		不検出			
ジャガイモ		不検出		不検出			
トマト		不検出					不検出
パプリカ				8	不検出		
ミョウガ	不検出	不検出					
インゲン	不検出						
ナス							不検出
ニンジン							不検出

日本Jr.ゴルフ優勝 高まる注目度と期待



上・下_将来、活躍が期待されるゴルフ選手を紹介するテレビ番組の取材を受けるみな美さん





高校生ゴルフャー

蛭田みな美さん

学法石川高3年
渡瀬字田苗下　18歳

ゴルフの日本ジュニア選手権は8月21日、埼玉県霞ヶ関カンツリー倶楽部で最終ラウンドが行われ、女子の15～17歳の部で蛭田みな美さんが見事優勝を勝ち取りました。初日から首位を譲ることなく、自己最高スコアとなる通算14アンダーで初優勝を飾りました。

「優勝したいと思っていたのでうれしいです。トータル15アンダーという目標をたてていたことが勝因だと思います。思いどおりのプレーができて、今後につながる内容でした」と振り返ります。

昨年の日本女子アマチュア選手権優勝に続いて2冠を達成し、さらに注目度が高まっています。テレビ、雑誌や新聞などでも多く取り上げられ、将来の活躍が期待されています。来年にプロテストを控え、「1位でプロテストを通過できるように、今から頑張ります」と笑顔を見せます。

現在の課題は、ドライバーで飛距離を伸ばすこと。練習では素振りを多く行い、重さがちがうクラブを振ってスピードをあげています。

最後に、「世界で通用するプロゴルファー」という目標について質問すると、「結果を残せているのは国内だけの話。世界に目を向ければ、まだまだだと思います」と現状に満足することはありません。今後のさらなる活躍を期待せずにはいられません。

教育長コラム

「アサガオの開花時刻は？」

こんな質問をしたことがあります。実際、アサガオが咲く瞬間を見た人は少ないようです。20年ほど前、まだ暗い午前1時ごろにアサガオの開花の瞬間を見て、生涯忘れることのない感動を得ました。数日かかって得た結果です。

そのころから私の夢はさらに広がったのです。どうして開花時刻が決まるのだろうか。この謎を解こうと考えました。専門書で調べましたが、「成長ホルモンによる」としか記述されていません。悶々とした日々が続いたある日、探し続けていたアサガオの開花時刻を決めるものは、太陽の光であることに気付いたのです。その「気付き」は、とても忙しいときでした。

その後も「気付き」は幾度かありましたが、いずれの場合も思考を重ねた後、忙しいときに直観が働くから不思議です。それを大事にしているのです。

奥貫　洋

ぼく・わたしの夢 〈第5回〉 鮫川小6年生



小林　蓮君

将来はプロ野球選手に

将来はプロ野球選手になりたいです。野球はピッチャーで投げたり、バッターで打てたりしたときが楽しいです。日本ハムの大谷翔平選手みたいに速い球を投げれるようになりたいです。

医者か体育の先生になりたい



蛭田樹璃さん

医者か体育の先生になりたいです。けがをしたとき、女の先生が優しくしてくれて、私もそんな医者になりたいと思いました。体育の先生は、スポーツクラブで教えているお母さんがかっこいいと思ったからです。



鈴木修希君

巨人の坂本選手が憧れ

プロ野球選手になることが夢です。巨人の坂本勇人選手に憧れています。ぼくはキャプテンをやって、成長できました。自分の事だけじゃなくて仲間やチームの事も考えられるようになりました。

将来の夢はたくさん



須藤由衣さん

将来の夢はたくさんあります。美容師、ネイリスト、スポーツ選手、保健や体育の先生。やってみたい事があり過ぎて決められません。これからいろいろな事に挑戦して、自分に合うものを探していきたいです。

学校だより ――（132）

青生野小学校編

響け！　心のハーモニー

「第69回県小中学校音楽祭東白川地区大会」は8月21日、棚倉町文化センターで行われました。今年度の発表曲は『旅立ち』。未来に向けた希望や友情を歌った曲で、友だち思いで仲の良い青生野の子どもたちにぴったりの曲です。

夏休みの練習では、以前青生野小校長をされていた芳賀徳也先生を講師に、楽しい雰囲気の中で合唱の大切なポイントを教えていただきました。

当日は、皆さまの応援を力に変えて、子どもたちは透明感のある美しい歌声を披露しました。初参加の1年生も堂々と歌いました。演奏後は、多くの皆さまから「全校生が心を一つに歌う姿に感動した」という言葉をかけていただきました。今回の経験を通して、子どもたちは「何事もやればできる」という自信を一層深めました。



おいしかった！　親子活動

8月16日、夏休み恒例の親子活動を行いました。今年は、流しそうめん、ピザ作り、水鉄砲遊び、スイカ割りなどをして楽しい一日を過ごしました。

流しそうめんで使う「おけ」を作ろうと「のみ」を使って竹の節を削り取ったり、好みの具材をトッピングしてオリジナルピザを作ったりと、準備においてもできることを進んでやろうとする姿が見られ、成長を感じました。

1年生が急勾配を勢い良く流れるそうめんを上手にすくっておいしそうに頬張る姿や、びしょぬれになりながらも友だちや先生と楽しそうに水鉄砲で水をかけ合う姿が印象的でした。夏休みの思い出がまた一つ増えました。



（文・写真／青生野小学校）

都市部の若者を受け入れたり民謡や太鼓を披露したりと大忙し

9月の長雨があけて、秋らしくなってきました。8月から9月まではイベントが多く、大変な時期でした。

8月末には、緑のふるさと協力隊の短期版「若葉のふるさと協力隊」が富田地区を中心に活動しました。今回は都市部の高校生から大学生までの若者8人が参加し、5日間を過ごしました。農作業、富田薬師堂八朔豊年踊りの準備や参加、うちわ作りや竹細工作りを行いました。隊員たちは都市部にはない文化、伝統、農業、人との出会いなど、記憶に残る経験をしたと思います。隊員たちが帰るころには「また来たい」「鮫川の満天の星空をみたい」と言いながら笑顔で帰りました。若者たちにとって鮫川村が第二のふるさとになったと思います。今回の受け入れに協力してくださった皆さんに感謝しています。

9月に行われた敬老会では、渡瀬民謡会で「会津磐梯山」を歌ったり、富田地区のふれあい教室で八朔豊年踊りの太鼓をたたいたりと、貴重な経験をしました。敬老会が始まるまではとても緊張して、前日は眠れませんでしたが、本番では私なりに堂々と発表できました。これからもたくさん練習して、皆さんに聞いてもらえるように頑張りたいです。緑のふるさと協力隊として、皆さんに喜ばれる活動ができて幸せです。

これから収穫シーズンのピークを迎えます。私も少しずつ忙しくなりますが、できることをできるだけチャレンジしていきます。応援よろしくお願いします。



1


2


3

1_緑のふるさと協力隊の中間研修に参加しました。仲間たちと情報交換をしました／**2**_敬老会のアトラクションに出演しました。富田地区の八朔豊年踊りの太鼓をたたきました／**3**_敬老会のアトラクションで、民謡「会津磐梯山」を披露しました



「若葉のふるさと協力隊」では、いろいろな体験をしました。緑川末治さん＝内ヶ竜＝の指導で、竹細工の風車作りに挑戦した隊員たち。苦戦しながらも何とか完成させました

facebook 「緑のふるさと協力隊 in 鮫川村」「いいね！」お願いします。

水野博和さんが市長賞受賞
白河市総合美術展で3人が入賞


念願の市長賞受賞に顔がほころぶ水野さん

「第61回白河市総合美術展」が8月26日から30日までの5日間、マイタウン白河で行われました。洋画部門で、水野博和さん＝広畑＝が最高賞となる市長賞を受賞しました。また、同じく芳賀愛子さん＝江竜田＝が優秀賞を、写真部門で芳賀伊津子さん＝江竜田＝が奨励賞を受賞しました。

五穀豊穣などを願う
西山地区と富田地区で豊年踊り

五穀豊穣や家内安全などを祈願する豊年踊りは8月29日、村内の2地区で行われました。「西山豊年踊り」は西山体育館で、「富田薬師堂八朔豊年踊り」は旧富田小体育館で行われ、地区の子どもから高齢者までが集まり、太鼓や笛の音色に合わせて踊りました。


仮装をして踊る西山地区住民

地域医療の実情を学ぶ
西山地区で地域医療体験研修


高齢者の血圧を測る医大生

地域医療体験研修（県南保健福祉事務所主催）は8月24日から26日までの3日間行われました。研修には地域医療に興味のある医学生15人が参加。2日目には、西山地区高齢者を対象に健康教室が行われ、地区住民との交流を通して、地域の実情について理解を深めました。

高木モトさんが県日本画大賞受賞
県日本画連盟展で2人が入賞


大賞を受賞した高木さん

「第24回県日本画連盟展（中井恒峯会長）」が8月5日から9日までの5日間、県文化センターで行われました。高木モトさん＝薄ヶ久保＝の作品が最高賞の県日本画大賞に輝きました。また、圓谷菊重さん＝鬼越＝が県議会議長賞を受賞しました。（写真・記事提供：中井恒峯氏）

村政TOPICS

クラインガルテンの可能性を学ぶ

滞在型農業「クラインガルテン」について学ぶため、8月28日に講演会が行われました。

講演会には農家民宿経営者を含めた約50人が参加。福島大うつくしまふくしま未来支援センター・高木亨特任教授を講師にクラインガルテ

鮫川の「食」を都市住民にアピール

出張料理教室「まめで達者な料理教室」は9月5日、東京都北区の赤羽文化センターで行われました。

教室には区民など約30人が参加。村食生活改善推進員「ひまわりの会（矢吹さつき会長、44人）」10人を講師に村内産食材を使った田舎料理を調理しました。


田舎料理に挑戦する参加者

ほっとニュース

緑地工学を学ぶ
東京農大短大部環境緑地学科

東京農大短大部環境緑地学科の緑地工学実習は8月19日から22日までの4日間、村内で行われました。実習には学生19人が参加。舘山公園の園路や階段の整備、間伐などの作業で、汗を拭いながら緑地工学を学びました。また、3日目の夕食は地元の人たちと焼き肉で交流を深めました。



園路を整備する学生

中島村チームに惜敗
第9回福島県市町村対抗軟式野球大会



熱戦を繰り広げた選手たち

県市町村対抗軟式野球大会に出場した鮫川村チームは9月13日、県営あづま球場で行われ、1回戦で中島村と対戦しました。初回に4点を先制され、その後チャンスをつくりましたが点数につなげることができず、0対4で敗れました。チーム一丸となったプレーに拍手が送られました。

利用者と地区住民がふれあう
第6回鮫川たんぽぽの家感謝祭



踊りを披露する利用者

「第6回鮫川たんぽぽの家感謝祭」は9月19日、同施設で行われ、多くの来場者でにぎわいました。会場では、同施設で製造している商品を特別価格で販売したほか、大正琴や和太鼓の演奏、踊り、ビンゴゲーム大会など多彩な催しが次々と繰り広げられ、来場者を楽しませました。

若い力で鮫川村を盛り上げる
さめがわｄｅマルシェ

村内の20・30代の若者が主催した「さめがわdeマルシェ」は9月20日、村農産物加工・直売所「手・まめ・館」で開かれました。手作り雑貨をはじめ、軽食、ワークショップなど、23の店が並んだほか、野外音楽ライブも行われました。会場は親子連れなどでにぎわいました。



多くの来場者でにぎわった会場

村政TOPICS

鼓笛パレードで交通安全を呼びかける

秋の全国交通安全運動期間に先立ち9月18日、村交通対策協議会と交通安全協会鮫川支部主催の「交通安全鼓笛パレード」が行われました。

横断幕を先頭に青生野小と鮫川小の児童鼓笛隊の演奏に合わせて広畑地内から鮫川小までを行進し、沿道の村民に交通安全を呼びかけました。



息の合った演奏を披露

ンを通じた地域づくりの可能性などを学びました。



質問が活発に出された講演会



まつしま・あけみ●1988年９月生まれ。BIRTH（郡山市）に勤務。趣味は料理。モットーは「努力は人を裏切らない」。赤坂中野字宿ノ入、27歳。

村民【随想】リレー ―― ㉗

松島明美さん

感謝

私は郡山市内のケーキ屋で、長年の夢だったパティシエをしています。大変な仕事ではありますが、充実した日々を過ごしています。

仕事を心配なくできるのは家族の協力があるからです。夜遅くなることもあり、子どもたちに少し寂しい思いをさせているかもしれません。それでも子どもたちは私が作るケーキが一番好きだと言ってくれます。一番うれしい言葉です。光輝、優輝、大好きだよ。そして、両親は一番の理解者です。本当に感謝しているよ。ありがとう。

私の将来の夢、それは自分の店を持ち、子どもたちや家族と一緒にお菓子を作り販売することです。これからも夢の実現のため、今まで以上に励んでいきたいです。

また、休日はママさんバレーや「RUNらんクラブ」に参加し、体を動かしています。幼いころからスポーツが大好きだったことと、子どもたちにスポーツの楽しさを知ってもらいたいからです。今年はフルマラソンを完走しました。体を動かすと気持ちがいいし、ストレス発散にもなります。

仕事に私生活に毎日楽しい日々を過ごせているのも家族の協力や村の皆さんの優しさがあるからだと感じています。私は家族とこの村が大好きです。■

次号は、湯座りつ子さん（赤坂中野字取上）にバトンタッチ！

俳句

尾瀬アザミ木道一人秋に入る　中井　恒峯
黄ばむ穂も日照不足進みえず　北條素人坂
猛暑中威勢良く響く草刈る音　松本　精一
啼きやんであとのしじまのつくつく法師　土　竜　庵
ばぁばぁの古希を祝うと孫の芸　前田　縫子
背丈ほど伸びたエゴマの中に立つ　齋須　信子
爆竹に群れて飛び立つ稲雀　鈴木　米子
廃校に明かり点りて盆踊り　山本　恵子
黄金波寄せる好意の廻り道　山本五十鈴

短歌

賜りし夫婦茶碗に添え書きも「仲良きことは美しきかな」　鈴木イミ子
クリスマス近づく程にサンターさん本当にくるのと孫の問い来る　佐藤　春枝
何でもいい平和であれば良いとする安易な政治何時まで続く　矢吹　定子
時期を得て咲ける紫陽花花の色輝くばかりの健やかさあり　須藤　幸子
世のために生きよ等とは思わねど今ある農の仕事に励む　水野　珠子
修行などとの言葉は遠く離れてゆく国の家庭の芯は何処に　関根　瑞恵

さめがわを彩る集い 42

仲間との会話、自由な表現を楽しむ



アクリル画愛好会

高木正則会長／11人

約15年前に発足した「アクリル画愛好会」は、毎月第1火曜日、村公民館に集まり、思い思いに筆を走らせています。描きながら絵の話や世間話をし、和やかな雰囲気です。

「みんなで集まって描くのが一番」と話す高木正則さん。自分では気付けない点を指摘してもらえたり、色使いなどを聞いたりすることで、さらに良い作品に仕上げられるといいます。また、他人の作品を見ることで制作意欲にもつながります。

色や筆の使い方次第で、水彩画のようにも油絵のようにも描けるのが魅力の一つ。それぞれの描き方で、自由な表現を楽しんでいます。

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

シンプルだから忙しくてもずっと続く！ 子どもの写真整理術

Emi著、ワニブックス



「写真整理をやりたい気持ちはあるけど、忙しくて時間がない」「デジカメだとプリントするタイミングがつかめない」。そんな悩みを全て解決してくれる。1年で1冊のとっておきアルバムの作り方のアイデアを紹介。

死ぬまでに行きたい！ 世界の絶景

詩歩著、三才ブックス



国内外の楽園、秘境、奇景を美しい写真とともに紹介。写真と旅行情報を眺めながら、実際に旅の準備を始めるもよし、頭の中で妄想を膨らませるもよし。絶景を思う存分楽しめる1冊。

第３土曜日は 家族一緒に読書の日

努力せよ報いのあるも無き日にも
磨ける己が日の為という　溝井　清乃
この汗が実らずとても勤めとぞ心
にしつつ畑より帰る　坂本　伊紀
四万円ケイタイ代は安いもの金で
買えない安堵に生きて　本郷　千代
待たなくも今日は確かな雨の降る
自然の緑　甦らせて　一平　子
多勢の家族は楽し洗濯の片付け間
違い日毎の苦労　石井　幸子
日毎食む野菜に感謝わが作の苦労
染み入る味は格別　須藤シツエ
思はざる骨折により入院す再起を
念じつ日毎加療に　前田喜三子
盆過ぎて一雨毎に涼しくて木陰は
もはや秋の気配に　関根ヨネ子
卵の花の参道沿いに匂い立つ白い
五弁を夏風揺らす　藤田千代子
真夏日の里に鳴き継ぐ蝉の声夜は
静かな虫の音聞こゆ　関根ハナヨ
猛暑日を館山巡りて感激す汗して
草刈る村民のすがた　板橋　源良
子と孫の全員集合叶いたり大勢で
焚く盆の迎え火　関根キヌ子
盆花火七色鮮やか空に舞う祖先の
供養と三尺玉も　矢吹　一二
急激な気候の変動身をせめて暑さ
寒さに振り回される　北條　平



お気に入りのトートバッグとパスケース。パスケースはスマートフォンも入れられると好評

あなたの光る技
キラり
Vol.39

手芸
鈴木三起子さん
すずき・みきこ／赤坂中野字道少田／61歳

愛情表現として始めた手芸 喜ぶ顔が制作意欲の源

バッグや小物入れなどを作り、販売も行っている鈴木三起子さん。子どものために服を作り始めたことがきっかけです。「手作りの物には温もりがあります。愛情表現の一つでした」とにっこり。その後も、孫や友人にお願いされて作ったり、タンスの肥やしになっている帯や紋付などをリメイクしたりしていました。そんな中、友人に販売することを勧められました。「インターネット販売に挑戦してみたい」と意欲は尽きません。

「プロではありませんが、お金をもらう以上は最善を尽くすように心掛けています」と、生地は東京都に出向いて調達するこだわりぶり。機能性を重視し、使う人を思って作っており、手作りとは思えない完成度の高さです。歯ブラシを入れるエチケットケース、長財布などがすっきり収まるショルダーバッグは、「あったらいいな」を形にした物で、大好評です。

考え始めると眠れなくなり、作り始めると時間を忘れて没頭します。「体は疲れるけど、心は満たされています。材料費、時間や労力を考えるともうかりませんが、喜ぶ顔が制作意欲の源」と声を弾ませます。



三起子さんの作業スペースには、さまざまな種類の生地、糸、付属品などが並べられている

若者の広場　No.130

Young Plaza

鈴木　峻さん



すずき・しゅん
1994年７月25日生まれ　21歳
ＡＢ型　しし座
趣味はスポーツ
赤坂中野字新宿

村全体で楽しめるイベントを

★今、夢中になっていることは？

野球は続けていきたいと思います。今年は、市町村対抗野球に出場しました。自分の思いどおりのプレーができたときはうれしいです。現在は、時々、スポ少野球の練習に混ざっています。

★これからチャレンジしてみたいことは？

ずっと行こうと思っていたスノーボードです。今年は道具をそろえて友だちと一緒に行きたいです。

★鮫川村に住んでいて感じることや好きなところは？

静かで過ごしやすいです。ほとんどの村の人たちは親や祖父母の名前を知っているので、初対面でもそこから話ができて接しやすいです。また、同級生は男女関係なく仲が良く、帰省時期には必ず集まります。まとまりやすいのも鮫川だからだと思います。

★鮫川村に要望などはありますか？

それぞれの地区でイベントがあると思いますが、規模がどんどん小さくなってきている気がします。村全体で楽しめるイベントが増えてほしいです。

■

11月は、宗田直也さん（赤坂中野字宿ノ入在住）の予定です。

今月の一品

さめがわレシピ



しあわせかりんとう

17年度アイディア料理コンテスト最優秀賞作品

■材料（４人分）

じゅうねん…15g　強力粉…100g　薄力粉…150g
さつまいも・紫さつまいも…約13gのスティック各８本
ベーキングパウダー…５g　砂糖（粗糖）…40g
塩…ひとつまみ　水…1/2カップ　揚げ油…適宜
じゅうねん油…大さじ１　まぶし用砂糖（粗糖）…適宜

■作り方

❶じゅうねんは煎っておく。さつまいもはスティック状に切って茹でておく。
❷強力粉、薄力粉、ベーキングパウダーは一緒にふるう。
❸❷に砂糖、塩を混ぜ、水とじゅうねん油を加えて５～６分よくこねる。
❹❸を棒状に形づくり、15gずつに分ける。
❺❹をひも状にのばし、さつまいもに巻いていく。
❻低温で５～６分揚げて一度取り出し、再び中温で１分揚げる。
❼好みで粗糖をまぶす。



小森多恵子さん（57）赤坂東野字戸草

紹介者から一言

サツマイモが好きなので、おいしく食べられるメニューを作ろうと思いつきました。かりんとうの生地は何回か試作をしました。子どもたちから好評です。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ案内

献血に協力してください

実施日　10月26日㈪

場所・時間　▼農産物加工・直売所「手・まめ・館」…9時30分～13時▼役場駐車場…14時30分～17時

問 村保健センター☎㉙1231

■献血対象者など

献血区分	200ミリリットル	400ミリリットル
体　重	男性45キロ以上 女性40キロ以上	男女とも 50キロ以上
年　齢	男女とも 16歳～69歳	男性17歳～69歳 女性18歳～69歳
献血の間隔	男女とも 4週間後	男性12週間後 女性16週間後

※65歳以上の人は、60～64歳の間に献血経験がある人に限ります。

農業日誌・新農家暦などを販売します

一般財団法人農林統計協会発行の「農業日誌」「ファミリー日誌」「新農家暦」を販売します。購入を希望する人は、10月23日㈮までに役場農林課に申し込んでください。

発行は11月中旬ごろです。申し込んだ人には、別途通知しますので、代金持参の上、役場農林課で受け取ってください。

なお、申込期限以降の申し込み分には、送料がかかりますので、期限内に申し込んでください。

価格　▼農業日誌（B6判）…1500円（税込み）▼ファミリー日誌（B5判）…1500円（税込み）▼新農家暦（A5判）…520円（税込み）

問 村農林課農政係☎㊾3114

休眠会社・法人の整理を行います

法務局は、休眠会社および法人の整理作業を行います。

休眠会社・法人とは、①最後の登記から12年を経過している株式会社②最後の登記から5年を経過している一般社団法人または一般財団法人です。

27年10月14日㈬までに「まだ事業を廃止していない」旨の届出または登記の申請をしない限り、解散したものとみなされ、登記官が職権で解散の登記をします。

不明な点は、法務省ホームページで確認するか福島地方法務局法人登記部門に問い合わせてください。

問 福島地方法務局法人登記部門☎024-534-1904

毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。
10月の担当は――

青生野小学校
保健・給食委員会

澤口　琴音さん（6年）
山形　美鈴さん（5年）
長井友莉花さん（3年）



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手･まめ･館	49-2556
山王の里	48-2848

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月の納税
村県民税（第3期）
国民健康保険税（第5期）
介護保険料（第5期）
後期高齢者医療保険料(第3期)
※納期限：11月2日(月)

information

募集

出逢い&ふれあいの会 婚活列車参加者募集

真剣に結婚を望んでいる独身男女のために「出逢いの場」を提供するイベントです。

日時　11月21日㊏　8時～18時

内容　①回転自己紹介②昼食③中間告白④告白タイム⑤お笑いライブ

参加料　▼男性6500円　▼女性3500円

対象者　20歳から45歳までの独身者　※居住地は、男性は県南9市町村、女性は問いません。

定員　男女とも40人程度

申し込み　10月23日㊎までに電話またはインターネットから申し込んでください。

申し込み先　▼電話…村農業委員会（平日の8時30分から17時15分まで）▼インターネット…ふくしまFM（www.fmf.co.jp）

問村農業委員会☎㊾31 97

第68回鮫川村文化祭 一般作品展作品募集

第68回鮫川村文化祭行事において、文化団体に属さない人の一般作品を募集します。

対象　村内在住者

募集作品　絵画、手芸、写真、陶芸、生け花、木工、竹・わら細工など

募集期間　10月15日㊍～11月16日㊊　※ただし土日、祝日は除きます。

応募方法　目録を作成しますので、応募用紙に必要事項を記入し、11月16日㊊までに、村公民館に申し込んでください。

展示場所　村公民館大集会室など

展示期間　11月25日㊌～12月1日㊋　9時～17時　※最終日は正午まで

作品搬入　11月24日㊋13時から16時までの間に会場に直接搬入し、飾りつけをお願いします。

作品搬出　12月1日㊋13時30分から搬出してください。

問村公民館☎㊾3151／FAX㊾3152

相談

行政相談週間 相談所開設

10月19日㊊から25日㊐までの一週間は「行政相談週間」です。

村を担当する行政相談員には、須藤幸子さん＝遠ヶ竜＝が総務省から委嘱されています。行政相談員は、役所や特殊法人などの仕事に関する苦情や要望などについて相談に応じ、その解決を手伝います。

行政相談員は自宅などで相談に応じているほか、行政相談週間の期間中、相談所を開設します。

日時・場所　10月13日㊋　10時～15時・村公民館

問村総務課総務係☎㊾3111

27年度福島県国勢調査クイズ

県統計協会および県は、平成27年福島県国勢調査クイズを行います。次の3問全てに正解した人の中から抽選で、賞品が当たります。

賞品　▶A賞…ふくしまの特産品（2万円相当）▶B賞…ふくしまの米「味くらべセット」（5千円相当）▶C賞…5千円分の宿泊券（県内約300施設で利用可）▶ラッキー賞…500円分の図書カード

クイズ（3択から選んでください）

第1問　国勢調査は「●●月1日」時点の状況を調査する。
①10　②11　③12

第2問　国勢調査のイメージキャラクターは「●●●●くん」である。
①センサス　②コクセイ　③キビタン

第3問　国勢調査調査票の一番最初の質問項目は「●●●の数」である。
①世帯員　②調査員　③就業者

応募資格　福島県に住んでいる人または住民票がある人

応募期限　10月12日㊊　※はがきの場合は、当日消印有効

応募方法　次の必要事項をはがき（裏）に記入し、応募してください。ホームページからも応募できます▶①クイズの答え（番号）②郵便番号③住所（県外在住の人は県内の住民票上の住所を併記）④氏名⑤年齢⑥性別⑦職業⑧電話番号⑨国勢調査の回答方法（調査票またはインターネット）⑩希望する商品（A～C賞）※応募は一人一回限りです。

応募先　〒960-8043　福島市中町8番2号　福島県統計課内「福島県統計協会国勢調査クイズ係」

問県統計協会（県統計課内）☎024-521-7143

October
10

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

火	水	木	金	土
		10/1 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00［保］	2	3
6 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00［保］	7 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日 ●やまぶきの会… 10:00 ～ 15:00［保］	8 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00［保］ ●わくわく図書館ひろば …16:00 ～ ［図］	9	10
13 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	14 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●乳がん検診	15 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	16 ●やまゆり保育室［こ］	17
20 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●心配ごと相談… 13:00 ～ 15:00［公］ ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00［保］	21 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●やまゆり乳児室［こ］ ●筋力づくり教室 ●おはなしの森… 16:00 ～ ［図］	22 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●乳がん検診	23 ●子宮頸がん・骨粗鬆症検診（10ページ参照）	24 ●壇の岡祭／鮫川中
27 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00［保］	28 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●やまぶきの会… 10:00 ～ 15:00［保］	29 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●10カ月児健診 ●6～7カ月児健診・お母さんの口腔健康相談	30	31 ●さめっ子フェスティバル／鮫川小
3 文化の日 ㊡金澤医院（矢祭町） ☎46-2312 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●第20回村少年主張大会・第14回音楽発表会…9:00 ～ ［公］	4 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日	5 ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●やまゆり保育室［こ］ ●子宮頸がん・骨粗鬆症検診（10ページ参照）	6 ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00［保］	7

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

お誕生

8月届け出分・敬称略



遠藤　心愛（ここな）・女
平27.7.28生
住所…茅
保護者…健太・愛美



森田　陽真璃（ひまり）・女
平27.8.4生
住所…水口
保護者…慎也・芳枝



須藤　望奈（もな）・女
平27.8.22生
住所…滝
保護者…勇一・朋美



八代　結心（るな）・女
平27.8.22生
住所…西谷地
保護者…邦明・ゆかり



霜田　愛実（つぐみ）・女
平27.8.23生
住所…前折戸
保護者…大樹・夏希



鈴木　詩絵美（しえみ）・女
平27.8.25生
住所…蕨平
保護者…伸一・皆貴子

おくやみ

8月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
馬場	鈴木　利子	8.11	68歳
伏木田	清水　一男	8.27	74歳

人の動き

9/1現在・（　）は前月比

人口	3,795人	（−5）
男	1,911人	（−6）
女	1,884人	（+1）
世帯	1,157戸	（−3）

寄付寄贈

8月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…鈴木勝雄（須賀川市）　清水健一（須賀川市）　郡山ヤクルト販売株式会社（代表取締役・長谷川進）

■**ひだまり荘へ[紙おむつ]**…増子三代（田中）

※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

編/集/後/記

■人生経験が豊富なお年寄り。経験に裏付けされた言葉には重みがあります。取材する中で教えていただくことも多く、反対に人生相談をすることも。　（前田）

暮らしのカレンダー

日	月
4 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 ●親子読書教室…10:00〜［図］ 第1日曜日は環境美化の日	**5** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
11 ㊡塙厚生病院（塙町）☎43-1145	**12** 体育の日 ㊡木村医院（矢祭町）☎46-3528 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
18 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 ●第28回高原の鮫川うまいもの祭り	**19** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●3〜4カ月児健診・お母さんの口腔健康相談…13:30〜／塙厚生病院
25 ㊡つちやクリニック（塙町）☎43-2250 ●学習発表会／青生野小	**26** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●献血（24㌻参照）
11/1 ㊡ふじた循環器科内科クリニック（棚倉町）☎33-2013 第1日曜日は環境美化の日	**2** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村県民税などの納期限

広報 ふるさと Public Relations SAMEGAWA
10 October 2015
平成27年10月1日発行（毎月1日発行）
第738号（昭和27年9月創刊）

手まめな生産者 ＜第3回＞



萩原初枝さん

はぎはら・はつえ（73）／赤坂東野字大根屋敷

良い野菜を作るために、「毎日が勉強」

卵をはじめ、モロッコインゲン、白菜、大根など、多品目を出荷しています。特にこだわっているのは「天空カボチャ」。棚の上に実るので、形や色がきれいです。「毎日が勉強」と話す初枝さん。他の生産者の野菜を見たり、友だちから教えてもらったり、農業専門誌を読んだりと、良い野菜を作るためのヒントを常に探しています。一人で地道に農作業をする初枝さんを見て、私も日々勉強だなと感じました。「健康に気を付けて、これからも野菜作りを頑張りたい」と抱負を話してくれました。すっかり秋めいてきました。収穫が楽しみですね。

文・絵／緑のふるさと協力隊・山田恵里さん

こちら 村長室

▼「何事も満つれば欠ける世の中の月を我が身の慎みにみよ」。忙しさと時間のたつ速さは正比例するという。忙しく走り回っている人は、1年があっという間に過ぎてしまう。忙しいというのは何の自慢にもならない。言ってみれば貧乏性。「貧乏性の人は、ぜいたくな時間の使い方ができない」とまで言う人もいる。人の2倍忙しい人は、2倍の速さで寿命は過ぎ、年も過ぎていく。▼古希を前に「少しはゆっくりとした人生を」と、そんな夢をみていたが願いはかなわず。「もうちょっと頑張れるよ」と仲間の声。「老け込むには10年早い」と古老の激励。▼任された4年間、「人の集まる村づくり」「人に選んでもらえる美しい村づくり」を目標に頑張ります。毎日笑顔が絶えない明るい豊かな農村を次世代の子どもたちに引き継ぐため、村民皆さまの力を借り、第4次鮫川村振興計画の指針「つながりで　支え輝く　村づくり」に向けて取り組んでいきます。従来以上に謙虚に、村民の声に公平公正に対処して目標の実現に努めます。

大樂勝弘

発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場企画調整課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5